

令和2年度事業報告

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

桶川市社会福祉協議会

目次

1. 法人運営事業	・・・	3
2. 地域福祉活動センターの運営	・・・	5
3. 企画・広報事業の実施	・・・	6
4. 在宅福祉サービス事業の実施	・・・	8
5. ボランティア・市民活動センター事業の実施	・・・	11
6. 地域福祉活動推進事業の実施	・・・	13
7. ふれあい福祉相談事業の実施	・・・	15
8. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施	・・・	15
9. 生活福祉資金貸付事業の実施	・・・	16
10. 福祉資金貸付事業の実施	・・・	17
11. 日常生活自立支援事業の実施	・・・	17
12. 共同募金配分金事業の実施	・・・	17
13. 老人福祉センター受託経営事業の実施(指定管理者事業)	・・・	19
14. 身体障害者支援事業の実施(受託事業)	・・・	23
15. 健康長寿いきいきポイント事業の実施(受託事業)	・・・	23
16. 老人デイサービス事業の実施	・・・	24
17. 居宅介護支援事業の実施	・・・	25
18. 障害者居宅介護事業の実施	・・・	26
19. 障害者移動支援事業の実施	・・・	26
20. 障害者同行援護事業の実施	・・・	27
21. 生活支援体制整備事業の実施(受託事業)	・・・	27
22. 地域包括支援センター事業の実施(受託事業)	・・・	28
23. 児童館受託経営事業の実施(指定管理者事業)	・・・	30
24. 自動販売機設置事業の実施	・・・	33

25. 葬祭事業の実施	・・・34
-------------	-------

令和2年度事業報告

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

1. 法人運営事業

(1) 役員会等

審議状況等は、以下のとおりです。

① 理事会

- ・開催回数 5回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
5月28日	令和元年度事業報告について 令和元年度法人全体決算について 令和2年度法人全体資金収支補正予算（第1回）について 評議員の推薦について
8月19日	令和2年第3回評議員会（定時評議員会）の招集について 令和2年度法人全体資金収支補正予算（第2回）について 総合企画委員会委員の同意について ボランティア市民活動センター運営委員会委員の同意について
9月24日	令和2年第4回評議員会の招集について 老人デイサービス事業の廃止について 評議員の推薦について
1月19日	令和2年度法人全体資金収支補正予算（第3回）について 令和3年第1回評議員会決議の省略について
3月18日	第1号通所介護事業運営規程を廃止する規程 地域密着型通所介護事業運営規程を廃止する規程 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則 パートタイム職員就業規則の一部を改正する規則 登録ヘルパー就業規則の一部を改正する規則 育児・介護休業等の関する規則の一部を改正する規則 令和2年度法人全体資金収支補正予算（第4回）について 令和3年度法人全体資金収支予算について 役員賠償責任保険契約について 令和3年第2回評議員会の招集について

②監査会

- ・開催回数 2回
- ・審議事項等

実施日	監査事項
5月20日	令和元年度事業及び法人全体の会計監査を実施した。
10月29日	令和2年度前期の事業及び前期の法人全体会計の監査を実施した。

③評議員会

- ・開催回数 4回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
6月18日	令和元年度事業報告について 令和元年度法人全体決算について
8月27日	令和2年度法人全体資金収支補正予算（第1回）について
1月28日	令和2年度法人全体資金収支補正予算（第2回）について
3月29日	令和2年度法人全体資金収支補正予算（第3回）について 令和2年度法人全体資金収支補正予算（第4回）について 令和3年度法人全体資金収支予算について 監事の選任について

④評議員・選任解任委員会

- ・開催回数 2回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
6月11日	評議員候補者の同意について
10月29日	評議員候補者の同意について

(2) ふれあい基金

将来の社会福祉事業に活用するため積立を行っています。

- ・令和3年3月末 基金総額 13,632,968円

(3) 一般寄附金

当年度の社会福祉事業に活用するために、一般寄附金として寄附金を募りました。

- ・令和2年度寄附金総額 1,816,147円
 ※前年度2,577,246円

2. 地域福祉活動センターの運営

(1) 地域福祉活動センターの利用状況

- ・開館日数 318日 (※前年度311日)
- ・地域福祉活動センター利用状況

団体別利用回数	社協事業	568回
	ボランティア・福祉団体等	539回
	行政関係部署	110回
	印刷室	1,075回
団体別利用人数	社協事業	4,063人
	ボランティア・福祉団体等	4,560人
	行政関係部署	2,441人
	印刷室	1,395人
令和2年度延べ利用者数		12,459人 ※前年度 25,376人

(※開館から令和3年3月末日までの延べ利用者数 953,024人)

(2) 備品貸出事業

会員の通院等の外出補助や自治会、地区社会福祉協議会、子ども会等の地域団体の活性化を図るため、備品の貸し出しを行いました。

- ・主な貸出備品
 車いす、プロジェクター、テント、着ぐるみ、グラウンドゴルフセット他

3. 企画・広報事業の実施

(1) 役員研修会

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、令和3年度以降に延期となりました。

(2) 各種委員会運営

各種委員会の審議状況は、以下のとおりです。

① 総合企画委員会

- ・開催回数 3回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
7月10日	令和2年度各種団体補助金の審査について 令和2年度赤い羽根共同募金運動について 令和2年度歳末たすけあい募金配分方針(案)について 第5次地域福祉活動計画進捗状況(令和元年度)について
12月3日	委員長・副委員長の選出 委員会の審議内容及び進め方について 歳末たすけあい募金配分審査について 法人後見事業の検討について 第17回社会福祉大会について 老人デイサービス事業の廃止について
3月3日 (※書面決議)	令和3年度事業方針(案)について 令和3年度事業概要(案)について

② ボランティア・市民活動センター運営委員会

- ・開催回数 3回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
7月31日	令和2年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和2年度災害対策・災害ボランティア訓練について 2020おけがわ春のふれあいフェスタ中止について(報告) ボランティアグループへの補助金交付について(報告) 子ども食堂『しゃきょう食堂』について(報告)

	善意銀行の受払い状況について（報告）
11月17日	令和2年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和2年度災害対策・災害ボランティア講座について ボランティア市民活動見本市開催検討会について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）
2月15日 （※書面決議）	令和2年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和3年度ボランティア・市民活動センター事業概要（案）について 小・中学校福祉体験学習の実施状況について（報告） 令和2年度災害ボランティア訓練について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）

（3）図書資料の購入

地域福祉活動センター内の2階福祉図書コーナーで書籍等の貸出しを行うとともに、新聞2紙（読賣、埼玉）をロビーに設置しセンター利用者にサービスの提供を図りました。

（4）ホームページ運営事業

桶川市社会福祉協議会のホームページを随時更新し、イベント情報やボランティア募集等の情報を発信しました。

（5）社協だより発行事業

社協だより「小さな愛」を年4回発行（145号から148号）し、福祉活動の啓発、情報提供等を行いました。

・発行状況

発行号数（発行日）	主な内容
第145号 （7月1日発行）	令和2年度予算、令和元年度決算、手作りマスク支え合いプロジェクト、ボランティアスクール参加者募集、しゃきょう食堂再開、共同募金会桶川市支会からの報告、運転ボランティア・ヘルパー募集、心配ごと相談案内、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業

第146号 (10月1日発行)	西口レストランオープン、手作りマスク支え合いプロジェクト報告、赤い羽根共同募金運動、金婚のお祝い案内、児童館イベント開催報告、令和2年度市社協会費納入報告、ヘルパー募集、介護者のつどい案内、寄附の報告、善意銀行、令和2年度市社協会費納入報告、社協の葬祭事業
第147号 (1月1日発行)	新年会長のごあいさつ、災害ボランティア訓練報告、金婚のお祝い報告、児童館イベント案内、自転車寄附感謝状贈呈、いきいきポイント事業紹介、担い手ボランティア入門講座案内、各種募集、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業
第148号 (4月1日発行)	しゃきょう食堂活動報告、ドミノピザ地域支援、テント寄附感謝状贈呈、第17回社会福祉大会表彰、社協会員募集、令和2年度市社協会費納入報告、ボランティア活動保険、手話講座受講生募集、金婚式開催、ヘルパー・協力会員募集、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業

4. 在宅福祉サービス事業の実施

(1) 食事サービス事業

ひとり暮らし等要援護の高齢者を対象に、会食方式による食事の提供と合せて、参加者同士のふれあいや交流を目的に実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止いたしました。

一方、調理ボランティアのたんぽぽの会とは定期的に班長会を開催し、年末には厨房の大掃除へのご協力を頂きました。

・延べ利用者数 0人

※前年度1, 243人(たんぽぽの会等373人を含む)

・実施会場等

実施会場	実施曜日	実施回数	延べ利用者数
地域福祉活動センター	第2・4金曜日	0回	0人
地域提供(※)	第1・3火曜日	0回	0人
北1丁目地区社会福祉協議会	5月	0回	0人
合計		0回	0人

※地域提供内訳 朝日0人、殿山0人、泉0人

・協力団体 たんぽぽの会

(2) 子ども食堂「しゃきょう食堂」の開催

様々な事情を持った子どもたちや、子育てに追われて地域から孤立しがちな若い世代の親たち、子どもたちと一緒に食事をしたいと希望する高齢世代の方たちに対し、世代を超えた交流を通して、地域で子どもを育てていく意識を育み、地域社会全体の活性化を図ることを目的に開催しました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染予防対策として、市民、企業の方々からお預かりをした食材の提供や、テイクアウト弁当の提供などに実施方法を変更して開催しました。

- ・開催日 毎月第1、第3金曜日
- ・開催時間 午後5時30分から午後6時30分まで
- ・会場 地域福祉活動センター いこいの部屋
- ・協力団体 たんぽぽの会及びしゃきょう食堂ボランティア
- ・開催回数 23回
(内訳：食材の提供4回、テイクアウト弁当19回)
- ・延べ参加者 子ども（高校生以下） 767人
大人 595人
見学者 6人
- ※前年度 子ども（高校生以下） 512人
大人 237人
見学者 26人

(3) 福祉車両貸出事業

自立での外出が困難な方の、日常生活や社会生活の支援を目的に、3日の範囲で福祉車両（リフトカー）の貸出を行いました。

- ・貸出件数等

利用登録者	貸出件数
5人	32件

※前年度 8人、19件

(4) 移送サービス事業

会員制により、リフトカーによる移送サービスを実施し、車いす使用者や高齢者等の通院援助等を行いました。

- ・協力団体 桶川ドライバーズクラブ

①社協移送サービス派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
106人	31人	1,931回	989.0時間
※前年度 103人	36人	1,969回	1,001.5時間

※1カ月あたりの平均派遣回数161回、平均派遣時間82.5時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数164回、平均派遣時間83.5時間

※利用実績内訳

(社協移送サービス事業)

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R2	0	0	1,931	989.0	0	0	0	0	0	0	1,931	989.0

※前年度利用実績内訳

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R1	0	0	1,969	1001.5	0	0	0	0	0	0	1,969	1001.5

②桶川市重度身体障害者等移動支援事業派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
17人	31人	342回	190.5時間
※前年度 22人	36人	565回	312.5時間

※1カ月あたりの平均派遣回数29回、平均派遣時間16時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数47回、平均派遣時間26時間

※「桶川市重度身体障害者等移動支援事業」は、移送サービス事業と一体的にサービスを提供し、利用者負担分の利用料金は桶川市が補助金として負担している。

※利用実績内訳

(桶川市重度身体障害者等移動支援事業)

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R2	6	3.0	334	186.5	0	0	2	1	0	0	342	190.5

※前年度利用実績内訳

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R1	11	5.5	505	281.5	7	3.5	42	22	0	0	565	312.5

5. ボランティア・市民活動センター事業の実施

(1) ボランティアスクール

毎年夏季に、福祉体験を目的としたボランティアスクールを開催しておりますが、新型コロナウイルスの影響により夏季開催に限定せず8月から2月末日までの間、福祉施設での体験ボランティア等、4メニューを開催しました。

- ・延べ参加者 4人 (※前年度58人)

(2) ボランティア情報ネットワーク事業

地域福祉活動センター1階のボランティア情報掲示板で、ボランティアスクール、しゃきょう食堂ボランティア募集などのボランティア情報を発信するとともに、当社協のフェイスブックにて、しゃきょう食堂提供メニュー等の連絡や各種講座の周知等の情報発信を行いました。

(3) 福祉教育活動支援

桶川市内の各学校で取組まれる福祉体験学習のプログラム紹介や講師の紹介、派遣、調整等を実施しました。

- ・延べ講師派遣件数 12件 (※前年度13件)
- ・学校数 6校 (※前年度7校)
- ・体験学習数 12講座 (※前年度13講座)
- ・講座内容 手話体験・アイマスク体験・車いす体験

(4) ボランティア活動支援事業

ボランティアグループに対し、グループの活動支援として、活動支援補助金及び事業補助金を交付しました。

- ・活動支援補助金交付グループ数 12グループ
- ・事業補助金交付グループ数及び補助事業数 2グループ、2事業
(補助事業名 折り紙創作事業、運転講習会事業)
- ・交付総額 450,000円
 - 内訳 活動支援補助金 380,000円
 - 事業補助金 70,000円

※前年度 活動支援補助金交付グループ数	13グループ、
事業補助金交付グループ数及び補助事業数	3グループ、3事業
交付総額	517,000円
内訳 活動支援補助金	430,000円
事業補助金	87,000円

(5) ボランティア・市民活動ネットワーク事業

①ボランティア・市民活動見本市

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、令和2年7月20日に開催検討会を行い、ボラネット役員・参加団体と協議の結果、令和2年度は中止と決定しました。

②ボラネット交流会

近隣市町のボランティア団体との交流や市内ボランティアグループとの情報交換を図るための交流会を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。

(6) ボランティア登録数

・個人ボランティア	20人 (※前年度18人)
・ボランティア活動を主目的としている団体	34団体 (※前年度34団体)
	673人 (※前年度853人)
・ボランティア活動を主目的としていない団体	13団体 (※前年度14団体)
	800人 (※前年度814人)

(7) 災害対策・災害ボランティアの強化

大規模災害発生時に被災者の生活支援に携わる災害ボランティアの養成・育成を目的として、災害ボランティア講座を開講しました。

・内容

第1部<講義>新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう

講師 日本赤十字社埼玉県支部 事業部 奉仕・青少年課
奉仕係長 金井 正裕 氏

第2部<実技体験>風水被害の応急対策を目的とした土のう作り体験

講師 ReVA復興ボランティアチーム・上尾

- ・実施日 12月6日(日)
- ・参加人数 16人
- ・災害ボランティア登録者 34人 (※前年度38人)

6. 地域福祉活動推進事業の実施

(1) 会員募集取組事業

5月から7月までを中心に、各自治会を通して社協会員募集の取組みを行い、8,089,360円（※前年度8,153,860円）の会費納入額となりました。

・地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3,612	1,801,860	50,000	295,000	0
桶川西地区	3,941	2,011,000	60,000	240,000	0
加納地区	3,006	1,513,500	16,000	280,000	0
川田谷地区	1,578	789,000	28,000	160,000	0
社 協	178	89,000	16,000	350,000	390,000
合 計	12,315	6,204,360	170,000	1,325,000	390,000
口 数		12,408	85	265	78

※前年度地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3,628	1,812,360	30,000	300,000	0
桶川西地区	3,934	2,010,500	74,000	220,000	0
加納地区	3,034	1,532,500	16,000	290,000	0
川田谷地区	1,542	771,500	30,000	160,000	0
社 協	129	90,000	12,000	340,000	465,000
合 計	12,267	6,216,860	162,000	1,310,000	465,000
口 数		12,433	81	262	93

(2) 地域福祉活動推進事業

自治会において納入された桶川市社会福祉協議会会費を、地区社会福祉協議会9地区に対して会費納入額の50%、未設置自治会44自治会に会費納入額の30%を、地域福祉活動推進事業費として助成しました。

・地区社協への助成合計額

1,422,900円（※前年度1,425,200円）

・地区社協未設置自治会助成合計額

1,194,900円（※前年度1,279,600円）

※地区社会福祉協議会組織状況

	地区社会福祉協議会	町会数	設置年
1	末広地区社会福祉協議会	3	平成 2年
2	川田谷地区社会福祉協議会	16	平成 9年
3	寿二丁目地区社会福祉協議会	1	平成12年
4	鴨川一丁目地区社会福祉協議会	2	平成15年
5	東急ビレッジ地区社会福祉協議会	1	平成16年
6	朝日三丁目地区社会福祉協議会	1	平成16年
7	泉二丁目地区社会福祉協議会	1	平成18年
8	北一丁目地区社会福祉協議会	1	平成20年
9	鴨川二丁目地区社会福祉協議会	1	平成22年

合計 27町会

※桶川市全体町会数 78町会、地区社会福祉協議会組織率 35%

(3) 福祉団体活動推進事業

福祉団体に対し、団体の活動支援として団体補助金及び事業補助金を交付しました。

なお、新型コロナの感染拡大で事業を実施できなかった1団体から、事業補助金の返還がありました。

- ・ 団体補助金交付団体数 6団体
- ・ 事業補助金交付団体数及び補助事業数 2団体、2事業
(補助事業名 遺族会日帰り研修旅行、市老連会報誌発行)
- ・ 交付総額 844,000円
 - 内訳 団体補助金 400,000円
 - 事業補助金 444,000円
- ・ 返還金額 400,000円
 - 内訳 事業補助金 400,000円

※前年度 524,000円

- 内訳 団体補助金 395,000円
- 事業補助金 129,000円

(4) 苦情解決事業

桶川市社会福祉協議会が提供する福祉サービスの利用等をめぐる様々なトラブルの発生に、適切な対応と円滑円満な解決の促進を図ることを目的に、第三者委員の設置等の事業を実施しました。

- ・第三者委員への調整、報告を必要とする苦情は発生しておりません。

7. ふれあい福祉相談事業の実施

相談事業で、住民が抱える生活上の福祉ニーズを受け止め、それらを関係機関と総合的に連絡調整を行い、問題の解決に向け援助することを目的に実施しました。

- ・実施曜日、相談件数

	相談員	実施日等	相談件数
心配ごと相談	心配ごと相談員	毎週土曜日 午後1時から午後3時まで	23件
ボランティア相談	職員	平日午前8時30分から午後5時15分まで	36件
一般相談	職員	随時電話や来談者に職員が対応	239件
合 計			298件

- ※前年度・実施曜日、相談件数

	相談員	実施日等	相談件数
心配ごと相談	心配ごと相談員	毎週土曜日 午後1時から午後3時まで	26件
ボランティア相談	職員	平日午前8時30分から午後5時15分まで	40件
一般相談	職員	随時電話や来談者に職員が対応	120件
合 計			186件

8. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施

会員制度（利用会員・協力会員）による、有償の在宅家事援助サービスを提供することで、家事の援助を必要とする方の在宅福祉の向上を図るとともに、協力会員への費用弁償を地域商品券（オケちゃんサービス商品券）として地域経済の活性化を図ることも目的に実施しました。

- ・延べ利用会員者数 339人 (前年度326人)
- ・延べ協力会員者数 162人 (前年度187人)
- ・派遣日数 296日 (前年度286日)
- ・派遣件数等

延べ派遣件数	延べ派遣時間数
1, 126件	1, 569.5時間
※前年度 1,200件	※前年度 1,533.5時間

- ・利用会員 57人 (前年度 51人)
- ・協力会員 38人 (前年度 36人)
- ・商品券発行枚数 3, 139枚 (前年度3, 067枚)
- ・商品券取扱店舗数 96店舗 (前年度 96店舗)

9. 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得者や高齢者、身体障害者、離職者等に対し、埼玉県生活福祉資金貸付制度に基づき、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を目的に、資金の貸付と必要な援助指導を行いました。

- ・貸付種類 ①総合支援資金 ②福祉資金 ③教育支援資金 ④緊急小口資金 ⑤不動産担保型生活資金 ⑥要保護世帯向け不動産担保型生活資金 ⑦臨時特例つなぎ資金 ⑧埼玉県障害者福祉資金
- ・貸付件数 1件 (※前年度0件)
(内訳：要保護世帯向け不動産担保型生活資金 1件)
- ・貸付金額 99, 000円 (※前年度0円)
- ・相談件数 21件 (※前年度14件)

- ・特例貸付 (令和2年3月25日より実施)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方向けの緊急小口資金・総合支援資金 (総合支援資金は延長貸付・再貸付もあり)

- ・申請件数 567件 (延べ571件) (※前年度4件)
 - 緊急小口資金 317件 (延べ321件)
 - 総合支援資金 250件 (延べ250件)
 - (延長貸付も申請した件数 118件)
 - (再貸付も申請した件数 94件)

10. 福祉資金貸付事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源にて、低所得世帯に対し、世帯の生活の安定を図ることを目的に、生活費のつなぎ資金として小口貸付を行いました。

- ・貸付件数 66件 (※前年度 49件)
- ・相談件数 66件 (※前年度 49件)
- ・貸付総額 1,820,500円 (※前年度1,426,000円)

11. 日常生活自立支援事業の実施

物忘れのある高齢者や精神障害・知的障害のある方などが、安心して生活を送れるよう、福祉サービス利用援助、日常生活上の手続援助、日常的金銭管理、書類等預かりサービスに支援員の派遣を行いました。

- ・延べ相談援助件数 1,805件
- ・契約件数 21件 (新規7件、継続18件、終了4件)
- ※前年度 延べ相談援助件数 1,247件
- 契約件数 18件 (新規5件、継続15件、終了2件)

12. 共同募金配分金事業の実施

(1) 赤い羽根共同募金配分金事業

①金婚のお祝い事業

結婚後50年を迎えた夫婦に対し、金婚のお祝いをしました。

- ・実施日 12月12日(土)、13日(日)
- ・協力団体 民生委員・児童委員協議会
- ・対象夫婦組数 194組 (前年度160組)
- ・出席組数(人数) 101組(202人) (前年度 97組192人)

②友愛はがき発行事業

協力ボランティアによる四季折々の絵手紙を、市内の福祉施設5か所に展示しました。

- ・協力団体 絵手紙「藤の会」

③障害者交流サロン事業

障害者の休日余暇活動の支援を目的に、「障害者交流サロン」を開催しました。
 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、緊急事態宣言発令期間中は中止としました。

・活動名称	「青空」
・開催状況	毎月2回（第1土曜・第3日曜）
・登録者（3月末現在）	46人（前年度 45人）
・実施回数	12回（前年度 22回）
・延べ参加者	175人（前年度278人）

④2020おけがわ春のふれあいフェスタ

福祉団体やボランティア・市民活動団体、福祉施設等の参加団体で実行委員会組織をつくり、「みどり豊かなまちの中で、様々な人々と出会い、ふれあい、共に生きること」を主旨に、市民団体・行政・社協による協働事業として毎年開催をしていますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。

⑤地域ふれあい事業

地域の集会所等で、定期的に高齢者のサロン活動を開催することで、地域の福祉力を高めることを目的に、事業補助金を交付しました。

- ・実施地域 32ヶ所（※前年度30ヶ所）
 （末広一丁目、末広二丁目、末広三丁目、北一丁目、城跡団地、坂田西の会Ⅰ、坂田西の会Ⅱ、坂田西サロン、東一丁目、東二丁目、坂田加納団地、泉一丁目、泉二丁目、鴨川地区、朝日三丁目地区、殿山地区、日出谷団地、東急ドエル桶川ビレジ、東観団地、加納東部、加納西部、三田原、日の出団地、若宮二丁目、薬師堂、上日出谷、パークタウン若宮、南二丁目、久保団地、市場地区、小針領家、加納パルレサロン）
- ・事業補助金額 1,880,000円（※前年度1,800,000円）

⑥イベント用品貸出事業

自治会や地区社会福祉協議会、子ども会等の地域団体の活性化を図るため、イベント用品を購入し、貸し出しを行いました。

・貸出備品

餅つき用具一式、ポップコーン機、かき氷機、わたあめ機、鉄板、発電機、携帯アンプ、炊き出しセット

⑦木製杖の支給事業

市民の方で、歩行が不安定な方に対して、木製の杖を支給しました。

・支給本数 7本（※前年度8本）

(2) 歳末たすけあい配分金事業

配分委員会を開催し、配分方針の検討及び審議を行い、配分先並びに配分内容等を協議決定しました。

・配分事業実施状況

生活援護事業	
①生活援護金支給事業（93世帯）	1,435,000円
②緊急援護品支給事業	196,344円
③新型コロナ見舞金品支給事業（75件）	796,842円
福祉施設支援事業助成（11施設）	496,000円
地域福祉支援事業助成（5団体、31地域）	1,605,107円
災害ボランティアセンター備品整備 （軽トラック自動車）	207,405円
第17回社会福祉大会 社会福祉功労者表彰 72名・2団体 3月14日に式典を開催予定であったが、緊急事態宣言発令により中止とした。	248,954円
合 計	4,985,652円

※生活援護事業の配分申請及び配分に際しては、民生委員・児童委員協議会の協力をいただいて実施しました。

13. 老人福祉センター受託経営事業の実施（指定管理者事業）

①老人福祉センター開館状況

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、平日のみの開館で、事前予約制（1時間ごとに男女各4名ずつ）の入浴としました。また、緊急事態宣言及び新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、令和2年4月1日～7月19日、令和3年1月9日～3月31日は休館といたしました。

- ・開館日数 115日
- ・利用状況 4,983人
- ※1日あたりの平均入館者数 43人(前年度209人)

利用区域内訳

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
桶川市内	4,771人	56,992人	-52,221人
広域利用	212人	2,030人	-1,818人
他 市	0人	437人	-437人
合 計	4,983人	59,459人	-54,476人

男女比内訳

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
男 性	2,415人	33,718人	-31,303人
女 性	2,568人	25,741人	-23,173人
合 計	4,983人	59,459人	-54,476人

②送迎バスの利用状況

市内循環バスの運行ルート変更に伴い、令和2年7月1日からルート改正を行いました。8月11日から送迎バスの運行を再開し、令和3年1月8日まで運行いたしました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、団体等のバス利用は休止いたしました。

- ・運行日 週5回(月曜日～金曜日)
- ・運行回数 延べ102回(※前年度218回)
- ・利用者数 延べ267人(迎136人、送131人)
※前年度延べ4,266人(迎2,292人、送1,974人)
- ・その他利用
 - 団体等利用 老人クラブ、福祉団体等 0回(前年度40回)
 - 延べ利用者数 0人(前年度676人)

(2) 高齢者援護事業

①入浴及びお楽しみ風呂

- ・入浴 開館日の午前10時から午後4時までお風呂を提供しました。

延べ利用者数	4,712人	平均利用者数(人/1日)	41人
--------	--------	--------------	-----

※前年度 延べ利用者数37,223人、1日あたりの平均利用者数131人

・お楽しみ風呂

季節に応じた変わり風呂を提供しました。

月	内 容
9月	レモン風呂・ミント風呂・ひのき風呂
12月	ゆず風呂
1月	ひのき風呂

②うどん号の運行

老人福祉センターとべに花ふるさと館若しくはJ A南彩農協食堂等を結ぶバスを運行し、センター利用者の娯楽の一環として実施しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施しませんでした。

③通信カラオケ

ボランティアの協力により、月曜日から土曜日までの午前11時から午後0時15分まで、午後0時30分から午後3時まで実施しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施しませんでした。

④趣味のつどい講座

高齢者の社会参加や趣味活動の場を広げ、生きがいを深める目的で下記の各種講座を開催しました。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、定員数及び回数を減少して開催しました。

講座終了後は、受講生による発表会と作品展を開催予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施しませんでした。

講 座 名	出席者合計	講 座 名	出席者合計
・囲碁（初級）	33人	・英会話	27人
・筆ペン	38人	・太極拳	28人
・書道	22人	・ヨガ	37人
・折紙	18人	・点描画	26人

（延べ出席者総合計 229人）

⑤その他の事業

センター利用者を楽しんでもらうために様々なイベント等を開催しました。「事業内容等」

月	事業名	月	事業名
8月	・センターだより21号発行	11月	・センターだより22号発行

9月	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者プレゼント (14日～21日) ・脳トレ問題配付 (14日～21日) ・敬老の日開館 (21日) 	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・おみくじ (4日～6日)
----	--	----	---

※利用者の安否確認

老人福祉センター休館中に、休館前に定期的に利用いただいていた269人の利用者に対して、安否確認の連絡を行いました。結果としては、体調に大きな変化がない方が大多数でありました。

(3) 老人福祉センター・児童館合同事業

高齢者と児童との世代間交流を推進するため、老人福祉センターと児童館の合同事業としては、「囲碁大会・将棋大会・縁日・昔遊び・落語会・お楽しみ風呂・卓球大会・クリスマスコンサート」等を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施しませんでした。

(4) 老人クラブ育成事業

桶川市老人クラブ連合会（愛称：桶川ふれあいクラブ）及び各単会老人クラブに対し、市補助金申請書類作成のアドバイス等を行うとともに、ふれあいクラブフェスティバル趣味の作品展等、各種事業実施のための連絡調整を行いました。

市老連事業（抜粋）

4月	<ul style="list-style-type: none"> ・会計監査 (2日) ・総会 (17日) (書面議決) 	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいクラブフェスティバル趣味の作品展 (6日～11日)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・かわら版第12号発行 (1日) 	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・かわら版第13号発行 (1日) ・歳末たすけあい募金
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・友愛訪問事業 (15日) 	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・会報「桶川ふれあいクラブ第30号」発行
通年	<ul style="list-style-type: none"> ・役員会 (毎月第1火曜日) <p>※ただし、変動の場合あり</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・理事会 (毎月第1火曜日)

- ・団体数 14団体 ※前年度 14団体
- ・会員数 549人 (男性 205人、女性 344人)
- ※前年度 580人 (男性 221人、女性 359人)

(5) 健康相談事業

老人福祉センター利用者の健康維持を目的に、保健師による健康相談を予定しておりましたが、入浴のみの利用となったため、実施しませんでした。

- ・実施日 毎月第4水曜日（午前9時30分から正午まで）
- ・延べ相談者数 0人（前年度121人）

14. 身体障害者支援事業の実施（受託事業）

① 手話奉仕員養成講座入門基礎課程

障害者の社会参加を促進するとともに、ボランティアの人的拡大を目的に、市民を対象にし、手話奉仕員養成講座の入門基礎課程を実施しました。

- ・対象者 市民で受講希望者
- ・費用 教材費等
- ・受講者 6人（内4名に修了証書を授与）
- ・講座回数 全45回

② 埼玉県手話通訳者養成講座Ⅰ入口試験対策（準備コース）

埼玉県手話通訳者養成講座Ⅰを受験するための入口試験対策を行い、受講を目指す講座を実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、講座を中止としました。

15. 健康長寿いきいきポイント事業の実施（受託事業）

社会参加や生きがいづくりを積極的に支援することにより、高齢者の外出や交流を促し、閉じこもりや孤立化を防ぐことを目的に、桶川市からの委託事業として「健康長寿いきいきポイント事業」を実施しました。65歳以上の高齢者を対象とし、ポイントカードの発行、事業のPR、ポイント達成者への記念品贈呈などを行いました。

- ・ポイントぶっく登録者 2,158人
- ・「自分でチャレンジコース」参加数 1,990人
- ※前年度
 - ・ポイントぶっく登録者 2,062人
 - ・「自分でチャレンジコース」参加数 1,899人

- ・記念品贈呈件数 1, 635件
 ※前年度 1, 879件

16. 老人デイサービス事業の実施

介護保険で要支援又は要介護の認定を受け、桶川市社会福祉協議会と契約締結した在宅の高齢者や障害者に、通所により食事や入浴、生活指導、作業療法による機能訓練を提供し、生活の助長と社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図り、また、家族の介護負担の軽減を目的に、サービスを提供しました。

なお、平成12年1月4日に埼玉県より認可を受け、公的介護保険制度の保険適用の介護保険事業として、デイサービス事業につきましては、令和3年3月31日を持って事業を廃止いたしました。

また、平成12年のデイサービス事業開始から令和3年3月31日までに、52, 433人、1日平均9人の利用者にご利用いただきました。

- ・実施曜日 毎週月曜日から土曜日まで
 (祝祭日、12月28日から1月3日までを除く)
- ・実施時間 午前9時から午後4時10分まで
- ・定員 12人
- ・延べサービス実施日数 293日 (前年度292日)
- ・延べ利用契約者数 268人 (前年度320人)
- ・契約者数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	事業対象者	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
R2	64	114	54	24	12	0	268

※前年度契約者数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
R元	81	118	53	51	17	0	320

- ・延べサービス利用者数 2, 106人 (平均稼働率59.90%)
 ※前年度 2, 401人 (平均稼働率68.50%)

・延利用者数内訳 (単位=人)

年度	事業対象者	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
R2	392	907	384	328	95	0	2, 106

※前年度延利用者数内訳

(単位=人)

年度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
R元	538	922	324	501	116	0	2,401

17. 居宅介護支援事業の実施

介護保険で要支援又は要介護の認定を受け、桶川市社会福祉協議会と契約締結した高齢者等の居宅サービス計画（ケアプラン）の作成援助を行うことで、介護保険のサービス等の提供が確保されるよう、指定居宅サービス事業者との連絡調整等の便宜を図り、在宅生活の支援を目的に、事業を実施しました。

- ・契約者数（3月末日現在） 128人（前年度 128人）
- ・ケアプラン作成件数 1,431人（前年度1,423人）

・ケアプラン作成件数内訳

(年間延人数、単位=人)

年度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
R2	—	624	360	267	86	94	1,431

※要支援とは、地域包括支援センターからの受託した要支援1・2の方の延べ人数

※前年度ケアプラン作成件数内訳

(年間延人数、単位=人)

年度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
R元	—	620	330	282	121	70	1,423

18. 障害者居宅介護事業の実施

障害者等（身体障害、知的障害、精神障害）の在宅生活を支援するため、障害者総合支援法に基づくヘルパー派遣を行いました。

- ・居宅介護 契約者 37人
 （内訳 身体・知的・精神 36人、障害児 1人）
 ※前年度 33人（内訳 身体・知的・精神 32人、障害児 1人）

区分	内容	派遣回数(回)	派遣時間(時間)
身体・知的・ 精神障害者	身体介護	645	603.0
	家事援助	1,241	1,714.5
	通院（身体有）	70	204.0
	通院（身体無）	50	106.5
障害児	身体介護	5	12.0
	家事援助	0	0.0
	通院（身体有）	0	0.0
	通院（身体無）	0	0.0
合計		2,011	2,640.0

※前年度派遣回数合計2,016回、派遣時間合計2,700.0時間

19. 障害者移動支援事業の実施

屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的に移動支援事業（地域生活支援事業）を行いました。

- ・移動支援事業 契約者 21人
 （内訳 身体・知的・精神 19人、障害児 2人）
 ※前年度 19人（内訳 身体・知的・精神 17人、障害児 2人）

区分	内容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	206	286.0
	身体無	94	144.0
障害児	身体有	1	1.0
	身体無	0	0.0
合計		301	431.0

※前年度派遣回数合計267回、派遣時間合計454.5時間

※障害児から障害者に変更した者1名含む

20. 障害者同行援護事業の実施

視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等につき、外出時において、当該障害者等に同行し、移動を支援するため、障害者総合支援法に基づく同行援護事業を行いました。

- ・同行援護 契約者 15人 ※前年度 15人

区分	内容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	0	0.0
	身体無	842	4,791.0
障害児	身体有	0	0.0
	身体無	0	0.0
合計		842	4,791.0

※前年度派遣回数合計982回、派遣時間合計5,755.0時間

21. 生活支援体制整備事業（受託事業）

桶川市からの受託事業として、第1層生活支援コーディネーター（桶川市全域を担当）を配置し、生活支援体制整備事業を行いました。

①生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

地域資源の見える化として、桶川市商工会・桶川市地域包括支援センターとの連携及び市内介護保険事業所・医療機関等への調査により、地域資源マップ第4版を5,000部発行しました。

地域に不足する資源開発として、上日出谷の「蓮正寺サロン」と川田谷地区の「移動販売」を定例化できるよう働きかけたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために開催保留となっております。

②サービスの担い手育成に関する業務

生活支援サポーター養成講座は開催中止としました。

担い手ボランティア入門講座シリーズとして「ZOOM 操作お手伝いボランティア養成講座」と「LINE 操作お手伝いボランティア養成講座」を企画しましたが、緊急事態宣言を受けて開催延期となりました。

市民が自宅にて可能な範囲で活動できる「おけがわ手作りマスク支え合いプロジェクト」と「桶川・北本おすそわけマスクバンクプロジェクト」を実施しました。おけがわ手作りマスク支え合いプロジェクトは3,173枚の

手作りマスクと材料を市民や関係団体等に配布しました。桶川・北本おすそわけマスクバンクプロジェクトは既成マスクと感染防止グッズを医療機関にお届けしたほか、一部は桶川市災害ボランティアセンターで備蓄しております。

③住民、各種団体への周知啓発及び意識啓発の業務

市内の集いの場22か所をまわる中で住民に意識啓発を図り、課題を抽出しました。

市内活動団体に「新型コロナウイルス感染症の影響下における団体活動アンケート調査」を実施し、集計報告を配布しました。

SNS（社協 facebook ページ）を用いて情報発信に努めました。（21件の記事を発信しました。）

④協議体に関する業務

・第1層協議体との連携

地域包括ケア推進協議会（本会）への参加	1回
地域包括ケア推進協議会（部会）への参加	2回

・第2層協議体との連携

4圏域合同開催への参加	0回
ハートランド圏域への参加	3回
社協圏域への参加	3回
ルーエハイム圏域への参加	1回
ねむのき圏域への参加	5回

⑤第2層生活支援コーディネーター（桶川市地域包括支援センター4ヵ所）との連携に関する業務

- ・生活支援コーディネーター連絡会の開催 8回
- ・地域ケア会議への参加 3回

2.2. 地域包括支援センター事業（受託事業）

桶川市からの受託事業として、総合相談等を行いました。（担当地区は、国道17号バイパスより東側地域）

①総合相談支援事業

高齢者の在宅生活に関わる全般的な相談に応じ、自立に向けた支援を行いました。また、虐待ケースや権利擁護に関するものについて、専門機関と連携を図りながら支援を行いました。

- ・相談実績 1, 385件 (内、権利擁護関係 5件、虐待関係13件)
(前年度 1, 149件 権利擁護関係 8件、虐待関係 14件)

②介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

要支援1又は2と認定された方や介護予防・生活支援サービス事業対象者(総合事業)の介護予防プランを作成し、自立した生活を支援するとともに、必要なサービスを利用できるように支援を行いました。

- ・介護予防ケアプラン作成件数 1, 643人
(前年度 1, 732件)

・介護予防ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	支援1	支援2	総合事業対象者			合計
			事業対象者	要支援1	要支援2	
R2	392	567	160	284	240	1,643

※前年度介護予防ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	支援1	支援2	総合事業対象者			合計
			事業対象者	要支援1	要支援2	
R元	372	510	226	311	313	1,732

③ケアマネジャー支援

困難事例等のケース検討会やケアマネジャー連絡会、ケアマネジャー勉強会などの場を設定し、各事業所のケアマネジャーの資質向上を図りました。

- ・ケース検討会 3回 (前年度 2回)
- ・ケアマネジャー連絡会 1回 (前年度 2回)
- ・ケアマネジャー勉強会 0回 (前年度 4回)

④介護予防教室の開催

担当地区内の一般高齢者を対象に、介護予防教室を開催した。また、地域ふれあい事業(サロン)の場に出向いた形での教室も併せて開催しました。

- ・介護予防教室 20回 (計314人) (前年度 30回 2,035人)
- ・出前講座 1回 (計26人) (前年度 6回 203人)

⑤地域ケア会議

地域のケアマネジメントにかかわる多職種の職員等が一同に集い、個別ケ

令和元年度

	来館者数	1日平均
乳幼児	5,762名	20.8名
小学生	5,895名	21.3名
中高生	1,360名	4.9名
保護者	5,133名	18.5名
合計	18,150名	65.5名

②臨時休館について

4月1日から5月31日まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館しました。

6月1日から6月14日まで、午前中のみ開館、利用は乳幼児とその保護者のみとしました。

6月15日から、開館時間、利用者とも通常開館としました。

③食事スペースの提供について

6月1日から11月30日まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため飲食場所の提供を休止しました。

12月1日から、限定的に再開した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一家族毎の利用、使用毎の消毒などを行い感染拡大予防の徹底を図りました。

(2) 児童館実施事業

① エンジョイタイム

4月から7月まで、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止した。8月より再開、平日午前中、手あそびや読み聞かせなどをしました。

なお、実施に当たっては、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、参加者同士の間隔や手遊びの内容などに注意して行いました。

・毎回、2組から10組の親子が参加しました。

②将棋大会・オセロ大会・卓球大会

小中学生及び高校生を対象に隔月で大会を実施した。4月から7月まで及び2月から3月は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止しました。

大会時は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため試合毎に道具の消毒を行いました。

③七夕かざり

7月1日～7日

児童館内に笹竹を設置した。来館者が短冊に願い事を記入し笹竹に掛け飾りつけをしました。

④ こども電気教室

8月18日

小学生を対象に関東電気保安協会の方を講師として招き、電気について学ぶ機会を設けた。時間を短縮し、実験内容を変更して行ないました。

・参加者 4名

⑤ ミニ運動会

11月26日、27日、30日、12月2日（4日間）

未就学児を対象にミニ運動会を実施。

新型コロナ感染拡大予防のため、例年よりも時間を短縮し、換気、密集、密接などに注意して行いました。

・参加者 4日間合計 43名（39組）

⑥ クリスマスコンサート

12月20日

全児童を対象にした女性合唱団によるミニコンサート。

昨年度は、老人福祉センターとの合同事業であったが、令和2年度は児童館単独で開催しました。

新型コロナ感染拡大予防のため、時間、観客人数を制限して開催しました。

・参加者 35名

⑦ クリスマスビンゴ大会

12月20日

全児童を対象にクリスマスコンサートの後に行いました。

新型コロナ感染拡大予防のため、換気・密接・密集に留意して行いました。

・参加者 57名

⑧ おはなし会

12月24日、25日

ほぼ毎月、未就学児の親子に向け人形劇などを披露するイベント。

12月を除き新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止しました。

12月は、新型コロナウイルス感染拡大予防に留意しながらクリスマス会として開催し、サンタからプレゼントを渡しました。日程は、多人数にならないよう2日間に分け、舞台と観客との距離は充分にとり、プレゼントを渡すサンタは手袋を着用しました。

・参加者 2日間合計 48名（38組）

⑨ 中止した事業

「ほぼ毎月開催事業」

あつまれ3歳以上、チーム♥ふろしき、ベビーキッズヨガ、

「季節ごとの事業」

月	事業名	月	事業名
4月	・こいのぼりづくり	10月	・いずみの学園との交流会
5月	・おけがわ春のふれあいフェスタへの参加	11月	
6月	・いずみの学園との交流会	12月	・社会科見学
7月	・平和の折鶴作成 ・水あそび	1月	・おもちつき ・いずみの学園との交流会
8月	・戦争体験講話 ・こども料理教室	2月	・親子で楽しい運動あそび
9月		3月	

(3) 「児童館だより発行事業」

利用者と児童館をつなぐコミュニケーションツールのひとつとして「児童館だより」を発行しました。

発行時期は、2か月に1回（令和2年5月31日まで、臨時休館中であったため「4月5月号」の発行なし）

(4) 児童館・老人福祉センターの合同事業

新型コロナウイルス感染拡大予防のため全て中止としました。
縁日、昔あそび、お楽しみ風呂、社会科見学、合同卓球大会など

24. 自動販売機設置事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、公共施設や東部工業団地内企業等に飲料水用自動販売機を設置し、売上に応じた手数料を社協事業に活用しました。

- ・自動販売機設置台数 52台（メッセージ付き自動販売機24台）
（公共施設45台、民間企業7台）

※前年度52台

（公共施設45台、民間企業7台）

